

湯来ふるさと新聞

第15号(平成20年5月8日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

こんにやく種玉を 植えましょう

注文していたこんにやく種玉が、神石高原町から届きました。今年は「3年もの」の種玉で、昨年のもものよりひとまわり大きめです。



個人的に注文された人には既に配布させていただきましたが、湯来プロの畑に植える種玉を30キ口余り確保しています。少しなら、おわけすることができまので、必要な方は連絡を。

畑は去年と同じ、水内・森です。どちらかといえば、こんにやく栽培には適していない畑なのですが、畑づくりや今後の管理などを考慮して、今年もこの畑を借りることにしました。去年作った看板が古くなっています。修理が必要で、種玉の植え付け日が決まりましたら連絡しますのでご協力を。

森の巨人・東郷山の四本杉に 会いました

4月27日(日)に、県山岳連盟の安藤さんのリードで東郷山の四本杉に会いに行きました。参加者は13人。今回は砂谷・大森から上がって、水内・恵下谷へ降りるコースでした。今回の目的は2つ。地元に住む私たちが四本杉を知ろうということと、東郷山のフナ、ナラ、モミの木に、樹名とちよっとしたウンチクが記された小さな説明板を取り付けることでした。

登山の前に「白井の滝」を見ました。流石、江戸時代の広島藩士で絵師の岡岷山(おか・みんさん)が描いた「都志見往来日記」に描かれている滝でした。登山の楽しさ、しんどさは人それぞれ。でも全員が山頂でお弁当を食べ(お弁当を持参していない人たちがいたので分け合



って食べたんですよ!、四本杉を見て、無事に下山。



今の四本杉は「根元を踏まないように」という配慮から立ち入り禁止のロープが貼られています。倒木しないように取り付けられている鉄の輪っかと鎖は、四本杉の雄々しい姿に相反するものを感じられました。

また、機会がありましたら魅力ある「湯来の山」へ一緒に行きましょう。この様子の一端を、ホームページ「ひろしま森づくりコミュニティネット」に掲載しています。森づくり活動などを行っている、いろんな団体の活動やイベント、会員募集も掲載中。どうぞ、ごらんください。

フムフムの成果発表会と 公開審査会

5月10日(土)に、まちづくり市民交流プラザ(中区袋町6番36号)で、公益信託広島市まちづくり活動支援基金(通称・フムフム)の成果発表会と公開審査会が行われます。

第5回(平成19年度)助成団体の成果発表は午前10時から。助成を受けた17団体がそれぞれ2分以内で発表します。(発表資料は、5月14日(水)まで、プラザ南棟1階ロビーで展示)

第6回(平成20年度)助成事業の選考に関する公開審査は、午後1時から。書類審査で残った15団体が2分以内で、事業概要を発表します

湯来ふるさとプロジェクトはフムフムの、第5回助成団体で、第6回申請団体です。(厳正なる書類審査で、湯来プロは15団体に残っているのです。)助成を受けるには、公開審査会での発表が必須です。いざ出陣です!

ゴミのポイ捨て・不法投棄対策と次の花は?

五日市の河内から魚切ダム、そして湯来町の川角まで、いまだに道路沿いに捨てられたゴミが目につきます。「以前よりはゴミが減った」と言われるものの、今ももっとも下流の退避所に黒いビニール袋に詰められた意図的に捨てたようなゴミがあります。どうして、そんなことをするのでしようか?周辺地域の人はそれに対する方法は講じていないのでしようか?そこ以外にも、人家がないところ(下伏(湯来出張所)では、空き缶などのゴミが目につきます。

春先、私たちが植えた水仙の花が咲いて、喜んだのもつかの間。すでに花は終わってしまっていて、周囲は草ぼうぼうです。草も刈りたいけど、通行の妨げになったり、石が飛んで自動車を傷つけたりということがあってはいけません。プロに任せる部分はプロに、そうでない部分(捨てられたゴミを早く片づける。ゴミの捨てられにくい環境をつくるなど)は引き続き取り組んでいきましょう。

次回のクリーンウオークはいつ頃?夏に向けて心と花を植えましょう。お勧めの花、アイデアを事務局にお寄せください。

お知らせ

●5月の湯来プロ定例会は、5月11日(日)午後7時半から湯来南公民館の研修室です。
◎活動報告 ◎今年度の広島市森づくり推進事業補助金交付申請の内容について ◎今後の活動(こんにやくの植え付け、ゴミ拾い、花の植え付けなど) ◎その他(各団体からの報告、連絡など)

●湯来ふるさと新聞に情報を!サボっていた新聞の発行。今年度は心を入れ替えて取り組みます。メンバー以外にも新聞の発行を待っている人がいるとのこと。湯来プロの活動を知ってもらいましょう。情報を、事務局まで。